

事業番号	06 03 01	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業融資制度資金			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	産業立地・経営支援課	
	施策の総合的展開	1-1信州をけん引するものづくり産業の振興 5創業支援・経営体質の強化 1-5地域の暮らしを支える産業の振興 3創業支援・経営体質の強化			E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S28 ~		

1 事業の概要

目指す姿	中小企業者の信用度を補完し、事業に必要な資金を円滑に調達できるようにする。					
現状	<p>県が金融機関、信用保証協会等と協調し、低利の融資あっせんを行う。具体的には以下の事業内容。</p> <p>①県が金融機関に貸付原資の一部を預託することで、貸出金利を低減化するとともに、信用保証協会による保証を付すことで金融機関の貸出リスクを引き下げ、中小企業の資金調達を容易化。</p> <p>②政策的な資金については、県が信用保証料の一部を補助し、企業負担を軽減。</p>					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施：困難	中小企業融資規程(昭和52年3月告示第176号) 中小企業信用保険法(昭和25年法律第264号) 他				
事業内容	① 成果目標(H26)					
	<ul style="list-style-type: none"> 一般の金融ベースに乗り難い中小企業者への資金供給の円滑化を図る。 融資目標額:1,000億円 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績		
				H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
		融資実績(金額)	預託	金融機関に貸付原資の一部を預託する。	70,626,937	48,971,663
	信用保証料補助金	補助金	政策的な資金については、信用保証料の一部を補助	919,928	206,760	903,638
			合計	71,546,865	49,178,423	68,505,371

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	71,541,404	71,541,781	71,546,865	68,505,371
	補正予算	-11,976,084	-19,329,869	-22,326,269	
	合計(A)	59,565,320	52,211,912	49,220,596	68,505,371
	一般財源	777,487	363,919	248,933	903,638
	県債				
	国庫支出金				
	その他	59,179,589	51,847,993	48,971,663	67,601,733
	決算額(B)	59,565,319	52,137,537	49,178,423	
概算人件費	職員数(人)	10.00	10.00	10.00	10.00
	概算人件費(C)	82,580	82,580	82,580	82,580
	概算事業費(B(A)+C)	59,647,899	52,294,492	49,303,176	68,587,951

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
新規融資額	541億円	1,000億円	458億円	未達成	950億円

目標に対する成果の状況	中小企業者においては、経営安定のために必要な資金の借入が減少しており、また、金融機関が金融円滑化法廃止後も条件変更に応じていることで、新規の借入が減少していると考えられ、融資が伸びなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	中小企業者の資金需要に対応するため、経済状況、社会情勢、国の制度の動向等を考慮し、時代に合ったより一層効果的な制度となるよう、随時見直していく。